

附属若穂病院第14回健康まつりを開催しました

附属若穂病院にて11月23日(木・祝)、第14回健康まつりを開催しました。『地域と歩む』をテーマに様々な企画を行い、多くの方々にご来場いただきました。



医療講演



新井浩朗 内科(総合診療科) 医長が、『生活習慣病治療の真の目的とは ~医師が治療を勧めるワケ~』と題して講演しました。健診結果からわかる生活習慣病の早期発見・早期治療について解説し、多くの方が聴講しました。

医療相談

熊木俊成院長(外科)、中村順之部長(整形外科)、新井浩朗医長(総合診療科)による医療相談コーナーでは、医師に直接相談できるということもあり、多くの来場者が相談に訪れました。



健康相談、身体測定

看護師、薬剤師、管理栄養士が来場者の健康上の困りごとなどにお答えしました。また血圧・視力・眼圧・体脂肪の測定コーナーも設けられました。



コンサート

ラウンジでは、若穂幼稚園園児の皆さんがかわいらしく元気に歌を披露しました。長野松代総合病院ブラスバンド部による吹奏楽演奏も行われ、演奏に合わせて来場者とともに合唱する曲目もありました。



その他のイベント

その他にも子どもから大人まで楽しめるイベントを多数行いました。行列ができていところもあり、どの企画にもぎわいをみせていました。



▲普段見ることのできない救急車の内部を見学



▲かわいらしいちびっ子ナースになって記念撮影



▲職員から教わりながら、心肺蘇生法に挑戦



▲特殊な機器で、手の洗い残しを見てみよう



▲車いすや歩行器など、福祉機器を展示



▲景品が盛りだくさんのキッズ・ビンゴ大会は人気!



▲綿内保育園園児の皆さんによる作品展示



▲地元人気店による焼菓子・ピザ販売

若穂病院に隣接する若穂果実流通センターでは「若穂地区 JA 祭・ふじ祭り」を同日開催。こちらも大変にぎわっていました。



4年ぶりに開催した健康まつりは大盛況のうちに幕を閉じました。このようなイベントを通じて、地域の皆さんに病院の活動、医療情報を知っていただき、「地域と歩む」病院をめざしていきたくと考えています。ご来場ありがとうございました。

